



各 位

2007年1月11日

会社名 日立電線株式会社  
代表者 執行役社長 佐藤 教郎  
(コード番号 5812 東証・大証1部)  
問合せ先 執行役 人事総務本部 副本部長  
富山 正章  
(TEL. 03-6381-1050)

## 日立電線（蘇州）有限公司と日立電線精技（蘇州）有限公司の合併について

日立電線株式会社は、2007年4月1日付けで連結子会社である、日立電線（蘇州）有限公司（以下「日立電線（蘇州）」といいます。）と日立電線精技（蘇州）有限公司（以下「日立電線精技」といいます。）の合併を実施いたしますのでお知らせします。なお、本合併の実施は両社の所在する中華人民共和国（以下「中国」といいます。）江蘇省の認可を条件としております。

### 1. 合併の目的

日立電線（蘇州）および日立電線精技は、2003年に中国 江蘇省 蘇州市にある胥江工業園において、前者は情報・エレクトロニクス機器用電線の製造・販売を、後者はそれら電線の加工部品や配線部品の製造・販売を目的として設立されました。これまで両社は、それぞれ独立した会社として事業の立ち上げに邁進してきましたが、設立から3年が経過し経営が安定したことから、さらなる事業拡大を目指しております。

一方、中国における情報・エレクトロニクス機器用電線市場は、日系を中心とする大手電機・機械メーカーの進出が進む中で堅調に拡大しており、当社グループとしてもこの需要を確実に取り込む体制を整えることが急務となっております。

そこで、今回、両社を統合し電線から加工までの一貫製造会社とし、リソースの最適化を図ることで経営基盤をさらに強化することにいたしました。これにより、技術力・価格競争力の向上、高付加価値分野への新規参入等を図り、事業の発展に努めてまいります。

### 2. 合併の内容

#### (1) 合併期日

2007年4月1日(予定)

#### (2) 合併の方式

日立電線（蘇州）を存続会社とし、日立電線精技を吸収合併する。

3. 合併当事者の概要(2006年9月30日現在)

	合併会社	被合併会社
(1) 商号	日立電線(蘇州)有限公司	日立電線精技(蘇州)有限公司
(2) 事業内容	情報・エレクトロニクス機器用電線の製造、販売	情報・エレクトロニクス機器用加工・配線部品の製造、販売
(3) 設立年月	2003年1月	2003年1月
(4) 所在地	中国江蘇省蘇州市吳中区胥口鎮胥江工業園時進路18号	中国江蘇省蘇州市吳中区胥口鎮胥江工業園上供標準工場6及び7号棟
(5) 代表者	董事長 佐々木 浩	董事長 中東 文賢
(6) 登録資本	US \$ 32,600,000	US \$ 3,000,000
(7) 決算期	12月末日	12月末日
(8) 従業員数	357人	830人
(9) 主要取引先	上海日立電線貿易 他	日立電線ファインテック(株) 他
(10) 出資者及び出資比率	日立電線(株) (100%)	日立電線ファインテック(株) (70%) 日立電線(株) (30%)

4. 合併当事者の最近3年間の業績

	日立電線(蘇州) (合併会社)			日立電線精技 (被合併会社)		
	2003年12月期	2004年12月期	2005年12月期	2003年12月期	2004年12月期	2005年12月期
売上高(百万円)	-	496	1,974	169	667	1,586
経常利益(百万円)	-	240	21	63	76	95

5. 合併後の状況

- (1) 商号 : 日立電線(蘇州)有限公司(英文名: Hitachi Cable (Suzhou) Co., Ltd.)  
(2) 事業内容 : 情報・エレクトロニクス機器用電線及び加工・配線部品の製造、販売  
(3) 所在地 : 中華人民共和国江蘇省蘇州市吳中区胥口鎮胥江工業園時進路18号  
(4) 代表者 : 董事長 佐々木 浩  
(5) 登録資本 : US \$ 35,600,000  
(6) 決算期 : 12月末日  
(7) 従業員数 : 約1,200人  
(8) 出資者及び出資比率 : 日立電線(株) (94%)、日立電線ファインテック(株) (6%)

6. 当社業績に与える影響

本件が当社個別業績に与える影響はありません。また、本件が当社連結業績に与える影響もありません。

以上